

南会津高校進路だより



# 羅針盤



VOL.132

発行/2022年2月7日

## 先輩の体験談を読み、今、やるべきことを確認しよう!!

### 3学期は、学年の締め括り

2月15日(火)から学年末考査が始まります。定期考査の点数が学年の成績を決定づけます。取りこぼしがないようにしっかりと準備をしてください。推薦の条件として、評定平均が重要となります。成績が出たならば、必ず自分で評定平均を算出し、今後の努力の目安としてください。

また、自分の1年間を振り返り、4月から自分がどのように成長できているかを確認し、自分の個性や特長を探し出し、ノート等に残しておくことが大事です。履歴書や志望理由書を作成する際に役立ちます。

### 共通テストについて

1月15日(土)・16日(日)の両日、「大学入学共通テスト」が実施されました。全国の志願者数は53万人となり、本校からは9名の生徒が会津大学で受験しました。結果は以下の通りです。

教科	国語	外国語		数学①	数学②	地理歴史
科目	国語	英リーディング <sup>※</sup>	英リスニング <sup>※</sup>	数学ⅠA	数学ⅡB	日史B
全国平均点	108.79	63.29	60.56	40.25	45.89	54.92
本校平均点	<b>92.11</b>	<b>47.67</b>	<b>49.33</b>	<b>34.67</b>	<b>34.67</b>	<b>42.89</b>
教科	理科①※各科目とも50点満点			理科②		
科目	物理基礎	化学基礎	生物基礎	物理	化学	生物
全国平均点	31.46	29.08	25.15	61.97	49.45	50.08
本校平均点	受験者なし	<b>21.00</b>	<b>21.00</b>	<b>受験者1名</b>	<b>51.50</b>	<b>受験者1名</b>

(※全国平均点は中間発表。※本校平均点は自己採点※受験者が2名未満の教科については平均点を記載していない。)

本校では、推薦等で合格した生徒も共通テストを受験することを指導しています。その理由としては、共通テストを申し込む段階で、推薦等の可否がはっきりしていないこともあります。まずは自分の学力を知ってもらいたいということです。1科目でも高い点数が取れば、しっかりと受験勉強を続けてきたことになり、今後の自信にもつながります。また、新しい進学先では、一般受験した生徒と一緒に講義を受けることになり、講義についていけなくなるような高校で学ぶべきことを学んでもらいたいためです。

今回の受験者では、国語2名、リーディング2名、リスニング1名、数学ⅡB1名、日本史B1名、生物基礎1名、物理1名、化学1名、生物1名が全国平均を上回っています。

### 先輩に学べ！ 合格体験記 その③

今年度も様々な会社や学校へチャレンジをし、見事合格を勝ち取った先輩がいます。今回は四年制大学の合格者です。1・2年生にとっては自身の進路実現に向け大きなヒントとなることも多いと思います。ぜひ参考にしてください！

## 質問事項

- ① 1日の学習時間
- ② 授業・定期考査の取り組み
- ③ 作文・小論文対策
- ④ 面接対策
- ⑤ 進路達成に向けて、特に心掛けたこと。
- ⑥ 受験のために我慢したこと。
- ⑦ 1・2年生のうちにはやっておけばよかったこと。
- ⑧ やっておいてよかったこと。
- ⑨ 後輩へのメッセージ

## ○ 十文字学園女子大学 教育人文学部 心理学科 (指定校推薦) 合格

- ① 平日 3時間 休日 4時間
- ② 授業では、重要なことはメモをとり、後で復習できるよう自分なりに工夫していた。定期考査では、平均80点以上を目標とし、二週間前から計画的に勉強を行いました。
- ③ なし
- ④ 先生方との面接練習だけではなく、友人と何度も練習を行い、自信を持って試験に臨めるよう努力した。
- ⑤ 自分なりに心理学について調べ、心理に関する知識を少しでも多く身につけることを心掛けた。
- ⑥ スマートフォンの使用
- ⑦ 基礎学力をしっかりと身につけておけば良かった。進路に関する知識を早いうちから読書やニュースを通して身に付けておけば良かった。
- ⑧ ボランティア活動や検定を取得しておいたことは、面接の時や出願書類などを書く際に、役立てることができました。
- ⑨ 辛いことが多いと思いますが、最後まで諦めずに頑張ってください。

## ○ 十文字学園女子大学 教育人文学部 心理学科 (指定校推薦) 合格

- ① 平日 4時間 休日 5時間
- ② 授業では、先生が重要だと言ったところにマークを付けたり、ノートにメモをとりました。授業中、話をよく聞き、後から見直したときに理解できるようなノートのとりかたを心掛けました。定期考査前一週間は、ワークを暗記したり、プリントの内容をまとめて勉強しました。
- ③ なし
- ④ 大学の魅力を調べ、志望理由の一つとして取り入れました。高校での自分の活動を相手に伝わるような話し方を心掛けました。また、面接ノートに多くの質問事項を書き出し、それに対する答えを詳しく書き、自分の考えをまとめていきました。
- ⑤ 自分の気になる心理学に関する専門用語を調べたり、心理的な面からくる精神的な病気の症状や違いを調べました。面接で違いを聞かれた際には、しっかりと答えることができました。
- ⑥ スマートフォンの使用とテレビを見ること。
- ⑦ 自分の気になる職業を調べて、その職業に就くための資格や知識を学べる大学のオープンキャンパスにいくつか参加して大学の雰囲気を知ること。ボランティア活動に参加すること。
- ⑧ 将来、どのような仕事に就きたいかを考えて、いくつか候補をあげて仕事内容を調べたこと。進学か就職かを明確にしておいたこと。
- ⑨ 就職や進学に関わらず、進路を明確にする際に選択肢が増えるように、しっかりと勉強して、後悔することの無いように頑張ってください。

## ○ 仙台大学 体育学部 健康福祉学科 (指定校推薦) 合格

- ① 平日 3～4時間 休日 5時間
- ② 定期考査と受験が近かったため、テスト勉強と受験対策を分けて取り組みました。テスト勉強は、平日一日一時間にして、休日しっかりと行った。
- ③ 受験する大学の過去問の他にも、同じ分野の他大学の過去問にも取り組みました。先生に添削を受けながら、様々な題材に取り組み、小論文を書くことになれるようにしました。
- ④ 自分が希望する学科について、必要な知識を蓄え、受験する大学について、何でも答えられるように調べる。友人や先生と面接への不安がなくなるまで練習する。
- ⑤ 進路で不安に陥ったり、ストレスがたまることがあるので、一旦受験を忘れて、ストレスを発散させて対応した。合格した後の楽しいことを考えて、モチベーションを保つようにした。
- ⑥ テレビやスマートフォンの使用時間を減らした。休日のお出かけなどを我慢し勉強した。
- ⑦ 進学したい大学や興味を持った学科について詳しく調べてみる。五教科の勉強をしっかりと取り組んでおいた方がよい。あわせて受験科目の勉強も取り組んでいた方がよい。
- ⑧ ボランティア活動、部活動、委員会活動などの体験を行ったことで、面接や小論文に有効に活用できた。
- ⑨ 三年生の夏から本格的に受験勉強を始めたので、「もっと早くから取り組んでいれば」と大変後悔しました。ですから、今の段階から受験勉強・進路活動を始めた方が、時間や気持ちの面での余裕がでできます。受験の時期になるとやらなければならない事が多すぎて、ストレスや不安が大きくなります。適度にストレスを発散して、合格まで頑張ってもらいたいです。

## ○ 宮城学院女子大学 学芸学部 英文学科 (指定校推薦) 合格

- ① 平日 2～3時間 休日 4時間
- ② 授業は黒板に書いたことだけでなく、先生が言ったこともノートにとるようにした。定期考査は、計画的に勉強をし、目標の点数を下回らないように努力した。
- ③ 過去問題に取り組んだ。最初は時間を気にせずにじっくりと取り組んだ。試験に近づくにつれて、時間を設定して、問題を解く速さを上げていった。
- ④ 先生方や友達と何回も練習をして、すぐに答えられるようにした。面接ノートに書いたものを全部暗記せずに、言いたい語句を頭に入れて面接に挑んだ。
- ⑤ 目指す学科が英語系だったので、ALTとたくさん話して英語に慣れるように心掛けた。また、一日に覚える英単語の量を増やした。
- ⑥ スマートフォンの使用時間を減らした。お休みモードに設定して、アプリの通知が来ないようにし勉強に集中できるようにした。
- ⑦ 英語の基礎的な単語や文法を完璧にしておくべきだった。英語検定を積極的に受験すべきだった。
- ⑧ 1・2年生のうちにオープンキャンパスに参加したこと。授業の内容や学校の雰囲気などを他の大学と比較することができた。
- ⑨ 意欲を持って検定試験に挑戦してください。受験勉強は辛いと思いますが、気分転換をしながら、進路達成に向けて頑張ってください。

## ○ 福島大学 食農学類 (公募推薦) 合格

- ① 平日 3時間 休日 4時間
- ② 板書だけでなく、先生の説明や教科書・資料の補足も加えられるようスペースを空けてノートをとった。定期考査の勉強では、語句を「書いて覚える」「読んでリズムで覚える」ようにしていた。
- ③ 過去問を解く練習するのと同じ時期に、問題の傾向的な質問予想とそれに対する自分の考えをノートに書きだした。自分で事前に調べた知識の量は、そのまま自分の実力になると思う。
- ④ 面接試験で答える内容に厚みを持たせることが一番の対策だと思う。面接で最も大切な意思疎通能力を高め、落ち着いて「自分の考え」を話すためには、面接試験を想定した練習をこなすことが重要だと思う。
- ⑤ いろいろなことに挑戦と理解を心掛けて生活した。
- ⑥ SNS。スマートフォンのスクリーンタイム機能やタイマーを活用し、我慢した。
- ⑦ 「自分の好きなこと」「楽しめそうな進路」を考えること。課題に集中して取り組むための自主学習の習慣づけ。本を読んだり、動画を見て得た知識をメモしておくこと。
- ⑧ 各種検定やボランティア活動。また、自分の場合、総合的な探究の時間で行った地域探究活動のレポート作成をしっかりと行ったことで、自己推薦書の一部として、レポート内容を使うことができた。
- ⑨ 自分の進路・楽しんでやれる仕事を考え続けてください。ざっくりとした目標でもいいですから、家族・友人・先生に話してみてください。話すことで自分を深く知る機会にもなります。また、周囲に目標や考え方を理解してもらうことが成功への一歩になります。ここで決めるといふ強い意志を持って受験に臨みましょう。勉強の総仕上げをして、今まで一番努力した年にしてください。

## ○ 秀明大学 学校教師学部 (一般受験) 合格

- ① 平日 5～6時間 休日 8時間
- ② 定期考査の勉強時間があまり取れなかったため、授業で理解するように心掛けた。自習の時間を有効に使って勉強した。 ③ なし
- ④ 過去の面接の内容を確認して、しっかりと受け答えができるように練習した。
- ⑤ 勉強する習慣を身につけること。身だしなみを日頃から気をつけること。
- ⑥ ゲームをしたり、YouTubeやドラマを見ること。
- ⑦ 数学ⅠA・数学ⅡBの内容をしっかりと覚えること。苦手な英語の対策にうまく取り組めず、苦手のまま放っておいたので、共通テストのときに大変苦労した。
- ⑧ 生徒会活動に力を入れたこと。部活動に一生懸命取り組んだことで、粘り強くなり、諦めないという気持ちを持つことができました。その結果、一般受験も高い意識をもって取り組むことができました。
- ⑨ 一般受験は、自分だけ取り残されているような感覚になり辛いですが、合格した時の喜びはその分大きくなりました。ここまで頑張ってきたのは、友達や先生、そして何よりも家族の存在があったからです。友達や家族を大切に、進路活動を頑張ってください。